



生涯学習市民のつどい

2月21日、市民会館ホールにおいて、生涯学習市民のつどいを開催しました。

当日は、子ども読書活動「ファミリー賞」の表彰と発表に続き、エンジョイダンスの皆さんがダンススポーツの活動を発表しました。また、記念講演では、長野オリンピック金メダリストで元スピードスケート選手の清水宏保^{しみずひろやす}さんを講師に迎え、幼少の頃より患っていたぜんそくや外国人選手との体格差などのハンディをどのように乗り越え、金メダルを獲得できたのかお話しいただきました。



なかの21 市民講座

1月31日、中央公民館において、中野市合併10周年記念事業「なかの21市民講座」が開催されました。当日は、俳優の中本賢^{なかもとけん}さんを講師に迎え、多摩川の環境整備の取り組みや川遊びを通じての中本さんの体験談から、郷土の自然の大切さを再確認し、今を生きる人たちが次世代を担う子どもたちへ、自然のたくましさやその大切さをいかに伝えていくべきかについて、ユーモアを交えながら熱のこもった語り口で講演いただきました。



B&G財団会長杯中野市綱引き大会

2月7日、B&G海洋センターにおいて、中野市合併10周年記念「第11回B&G財団会長杯中野市綱引き大会」を開催しました。

当日は、一般の部6チーム、子どもの部6チームの計12チーム約100人が参加し、仲間と力を合わせて勝利を目指しました。

会場では熱戦が繰り広げられ、駆け付けた家族や友人らの声援を受け、参加者は息を合わせて力いっぱい綱を引いていました。



食農フォーラム

2月11日、アップルシティーなかのにおいて、中野市合併10周年記念事業「食農フォーラム」を開催しました。当日は、古典料理伝承人の竹中公浩さんを講師に迎え、日本の伝統的な食文化の話を変えながら、中野市産食材の魅力を語っていただきました。講演の後には「信州中野きのこお菓子振興プロジェクト会議／研究会」の皆さんによる中野市産きのこを活用した「きのこスイーツ」が発表され、参加者は、根菜類ときのこと味噌を使った竹中さんの料理や、きのこスイーツをおいしそうに試食していました。



中野市農業経営技術奨励賞表彰式

2月16日、アップルシティーなかのにおいて、中野市農業経営技術奨励賞表彰式を行いました。今年度は、水稻栽培において大型機械化体系による省力化など先駆的な農業に取り組んでいる池田大光さん、ブドウ栽培において長期販売システムを確立し、新品種の栽培に取り組んでいる武田広明さん、また、スモモ栽培において生産増や販路拡大などで顕著な実績を挙げられた北信州みゆき農業協同組合スモモ部会が受賞されました。



西公園薬師堂 節分福豆まき

2月3日、西公園の薬師堂において、毎年恒例の節分福豆まきが行われました。

これは、西公園薬師堂奉賛会が主催したもので、当日は、地元の年男や年女のほか、池田市長、信濃グランセローズの松井コーチ、大平選手、保料選手などが参加しました。

園内は福をもらおうと多くの参詣者でにぎわい、「鬼は外」「福は内」の掛け声と、福豆や菓子をとり合う参詣者の歓声が響いていました。